

さまざまな観光の顔を持つ川越 外国人を魅了

「テレビでよく見ていたが、期待を裏切らない素敵なまちだった」。

川越市を訪れた観光客の声だ。

川越市は年間600万人以上が訪れる埼玉県内有数の観光地。外国人観光客も毎年、増え続けている。

川越はJR川越線、東武東上線、西武新宿線が乗り入れるアクセスのよいまち。川越駅から北に向かい、本川越駅を通り過ぎると蔵造りのまち並みや大正浪漫通りが見えてくる。

川越の蔵造りは店蔵で「江戸黒」と呼ばれる江戸のまち並みを模した黒漆喰仕上げの壁が特徴。重要文化財の大沢家住宅など、23棟の蔵造りの建物が文化財に指定。一棟一棟から独特の風情を感じられる。

大正浪漫通りは大正時代を思わせる情緒あふれる商店街。小江戸と呼ばれている川越は江戸の面影を残しているだけでなく、各時代を感じられるのが魅力のひとつ。

川越駅観光案内所と本川越駅観光案内所には、外国語を話せるスタッフが常駐し、外国人観光客にも対応している。川越駅観光案内所はおよそ5倍に拡張するなど、おもてなしにも万全だ。

毎月8のつく日には、着物姿の観光客も多く目にする。官民で組織した実行委員会が8の日を「川越きもの日」に設定。市内には着物レンタル店も多い。着物レンタル店には外国の家族連れも多く来店する。きもの日に着物で協賛店を来店すると、特典も受けられる。着物が似合うまちとしても関心が高まっている。

川越氷川神社の夏季祭事「縁結びの風鈴」も人気急上昇。風鈴回廊に足を運んでほしい。さまざまな観光の顔を持つ川越。きっと魅せられるだろう。

埼玉新聞社 クロスメディア局理事 営業管理幹 秋谷明宣



外国人を魅了する大正浪漫通りは、江戸情緒あふれる人気の商店街